

様式 2

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2025 年 7 月 23 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 060-8630
	札幌市中央区北2条東17丁目2
	岩田地崎建設株式会社
	代表取締役社長 岩田 圭剛

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第 1 3 条第 4 項 第 2 3 条第 3 項 の規定により、環境保全行動
自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報 告 期 間		2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日						
事業 の 規 模	従業員数	524		人	原油換算した	265.1		kl
	使用床面積	7883		m ²	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数		12	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂ 560 t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂			
	非エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	PFC t-CO ₂	SF ₆ t-CO ₂	NF ₃ t-CO ₂				
報告書の担当部署		担当部署名						
		担当者氏名						
		電話/FAX						
		電子メールアドレス						
計画書提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				☒ 第 1 項 ☐ 第 3 項		
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				☐ 第 1 項 ☒ 第 2 項		
計画期間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日						
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり						
備 考								

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の 3 月 31 日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の 3 月 31 日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第 4 条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第 2 条第 5 項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 ☐ のある欄には、該当する ☐ 内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】
2023 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日
【報告期間】
2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
CO2排出量の削減	398.57	1	406.26	▲ 2	×	365.09	8	○			
	KL	%	KL	%		KL	%				
CO2排出量の削減	197	1	164.8	16	○	157.28	20	○			
	KL	%	KL	%		KL	%				
紙使用量の削減	7270	1	4460	39	○	3250	55	○			
	kg.	%	kg.	%		kg.	%				
法令の遵守											
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
○：目標削減率を達成
△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
CO2排出量の削減	○	照明器具のLED化の為。
CO2排出量の削減	○	働き方改革の取り組みにより、ガス冷暖房運転期間が減少した為。
紙使用量の削減	○	用紙の両面使用の徹底、使用削減、ペーパーレスの励行による。
法令の遵守		